

『次世代型医療機器開発等促進事業』
基盤技術開発プロジェクト 令和7年度終了課題の事後評価結果

| 開始年度 | 終了年度 | 研究開発代表者 | 研究代表機関 | 職名 | 研究開発課題名 |
|------|------|---|----------------|------|---|
| 令和6年 | 令和7年 | 藤澤 隆夫 | 国立病院機構 三重病院 | 名誉院長 | 革新的免疫学的技術を融合した乳幼児食物アレルギーの発症・診断・免疫療法適応・予後を予測するAI医療機器開発 |
| 評価 | | 免疫学的検査結果の自動測定について、特定のアレルゲンについて一定の進展が得られている。この技術開発の成果をもって他のアレルゲンでも開発が進められることを期待する。薬事戦略や保険戦略に関する専門家を交えて実用化について検討していただきたい。 | | | |